

臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成27年1月9日（金） 17：17～17：21

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

高市早苗 国務大臣（総務大臣）

上川陽子 国務大臣（法務大臣）

岸田文雄 国務大臣（外務大臣）

下村博文 国務大臣（文部科学大臣）

塩崎恭久 国務大臣（厚生労働大臣）

西川公也 国務大臣（農林水産大臣）

宮沢洋一 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

太田昭宏 国務大臣（国土交通大臣）

望月義夫 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

中谷元 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

竹下亘 国務大臣（復興大臣）

山谷えり子 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

山口俊一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

甘利明 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

有村治子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

石破茂 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

陪席者：加藤勝信 内閣官房副長官

世耕弘成 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 1件

案件表のとおり，決定となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。まず、臨時閣議案件について、世耕副長官から御説明申し上げます。

○世耕内閣官房副長官：臨時閣議案件について、申し上げます。「平成26年度一般会計補正予算等」の概算について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、財務大臣から御発言があります。

○菅国務大臣：次に、財務大臣から御発言がございます。

○麻生国務大臣：本日、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」等を実行する平成26年度補正予算につきまして、各位の御協力により取りまとめを終えたので、その概算につきまして閣議の御決定をお願いする次第であります。

最初に、一般会計予算の補正につきまして御説明いたします。

まず、歳出面の補正につきまして申し上げます。本「緊急経済対策」に要する費用が合わせて3兆5,059億円となっております。そのほか、経済対策以外の施策や、税収の増加に伴う地方交付税交付金の増加による歳出を計上する一方、既定経費等の減額を行っており、歳出の増加額は、全体で3兆1,180億円となっております。

次に、歳入面の補正につきまして申し上げます。

税収につきましては、最近までの収入実績等を勘案して1兆7,250億円の増収を見込んでおります。このほか、前年度剰余金の受入れや税外収入の増額を見込んでおり、必要な事業に要する財源を超える部分につきましては、財政健全化の観点から、公債金を7,571億円減額することとしております。

また、特別会計予算につきましても所要の補正を行っております。

財政投融资計画につきましては、本「緊急経済対策」を踏まえ、1,117億円を追加することとしております。

以上、平成26年度補正予算の大要につきまして御説明いたしました。今後、補正予算の提出及び平成27年度予算の編成に向けて作業を進めてまいりたいと思いますので、引き続き御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：以上をもちまして、臨時閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

臨時閣議案件

〔平成27年
1月9日〕

〔別添〕

(金)

◎一般案件

資料あり ○平成26年度一般会計補正予算（第1号）等につ
いて（決定）（財務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕